

神杉自治連だより

明けまして

おめでと〜ございませす



山手から見た初日の出

ご家族の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申しあげます。

昨年中地域の皆様には、神杉地区自治会連合会の運営及び行事につきましてご理解とご協力を賜りありがとうございました。

仕事や活動・行事におきましては、感染症の分類が五類に変更され前向きな行動がとれるようになりましたが、冬場に向けてコロナウイルス感染とあわせてインフルエンザの感染も拡がりました。このような中、神杉地区自治会連合会の行事につきましては、三大事業であります第19回神杉大田植（6月9日）、神杉合同運動会（10月13日）、第31回神杉ふれあい祭り（11月3日）、すべての行事を実施することが出来たことは、地域の皆様のご協力とご支援のお陰と感謝しております。

令和6年は神杉小学校創立150周年となりましたので、記念事業と併せて、神杉地区自治会連



合会と神杉小学校との協働で行事を行うことができ、特に神杉ふれあい祭りでは地域の多くの皆さんの参加をいただき、さらに地域のふれあいと絆を深めることが出来ました。

また、神杉の大きな行事でもあります神杉自主防災訓練を令和6年7月14日（日）に神杉自主防災会、行政（三次市・広島県・消防署）消防団神杉分団と地区内28の地域自主防災会の住民の参加のもと①防災・減災の基本である「自分の命は自分で守る」と

との再認識 ②避難は「命を守るための最善の行動」である ③避難のタイミングは、機を逸しないことを訓練の目的として、避難指示の発令により行動を起こす訓練、連絡体制を確立し住民相互の安否確認を行う訓練等を実施しました。引き続き小学校体育館内では、起震体験・心肺蘇生・ジャッキ使用方法と応急処置・地震VRの体験等も実施しました。訓練の最後には広島県から「地域防災タイムライン」の活用

神杉地区自治会連合会
TEL 66-1323
2025/1/10 発行
12月末(前月比)
人口 1,469(-7)
世帯 602(-2)
ホームページ
kamisugi@city.jp



ついて説明がありました。また、三次市自主防災代表者会議の中でも、ハザードマップの確認や学校における防災教育、三次市内に防災重点農業用ため池数は616池あり、その内神杉には43池があり

三次市内19地区で6番目に多いとの情報提供がありました。近年神杉では、台風や大雨による大きな災害はありませんが、毎年各地で甚大な被害が発生しております。避難の基本になります防災訓練も、地域住民の積極的な参加や協力もあり、年々充実しており心強く思っています。しかし災害は突然やってくる。訓練の充実や反省をしながら、住民の安全な地域づくりにつなげていきたいと思っておりますので引き続き防災訓練に参加をお願いいたします。

令和7年も、大雨や台風等による災害が無いように、またコロナウイルス感染やインフルエンザ感染が拡大しないように願います。新たな年に向け「自らの地域は、自ら創る」に基づき、皆さんと連携し「住んで良かった神杉」「持続可能なまちづくり」の実現に向けて努力してまいりますので、よろしくお願いたします。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

令和7年元旦

神杉地区自治会連合会
会長 有田雅俊

宇部市自治会連合会の皆様

「ようこそ神杉へ」



12月19日（木）、山口県宇部市自治会連合会の皆様15名と、宇部市職員2名が視察研修に来られました。

きっかけは三次市ホームページに掲載されている三次市住民自治組織の各地区の活動内容をご覧になり、特に子どもとのかかわりが多くある神杉版に興味を持たれ、神杉の活動の話を聞きたいとのことで訪問されました。こちらからは、三次市まちづくり交通課職員2名と神杉地区自治会連合会から三役と事務局、集落支援員の6名で対応しました。

宇部市自治会連合会では、地域の子ども会がなく、子どもたちとの接点が希薄になっている現状に危惧し対応策を見つけない、との思いで今回の訪問につながったようです。

冒頭、三次市の現状・取り組みなど三次市の概要報告をまちづくり交通課の木村優太主任主事が行いました。

その後神杉地区の概要的な報告と、特に子どもたちとのかかわり活動を、年間通してどのような内容を、どのような組織で行っているのかパワーポイント等を交えて報告しました。

宇部市の皆さんは、神杉が年間通じてたくさん行事を行っていることにも感心され、神杉の活動に興味を示されていました。

特に企画運営面での組織や進め方などの方法や、小学校の時間的な制約がある中で、どのような関わり方をしているのかなどと質問をされました。様々な質問に答えながら、結局小学校との関係は、今まで先輩方の地域愛で子どもの成長を促し、それが地域の発展に繋がっていくという考え方で企画実践されてきたことが、今も何とか継続できていることを、小学校も認識されており、まずまず良好である現状を理解していただきました。更に意見交換する中で印象に残ったこととして、小学生との関わり方は素晴らしいが、中学生や、できれば高校生も輪に入っていくような関わりも必要ではないかとの意見があり、今後の課題として認識できました。



また、三次市には住民自治組織が19地区あり、各地区へ交付されている交付金等の調査をしっかりと今回の視察研修に臨まれている方もおられ、こちらも感心しました。

どの地域も人口減少に歯止めがかからず、その中で子どもたちとの関わりをしっかりと維持していくことの大切さをお互い再認識し、活発な意見交換で終了することができました。

救命救急講習会開催

12月21日（土）、神杉自主防災会（会長 有田雅俊さん）は救命救急講習会を行いました。

以前より神杉地区で救命救急講習の時間を設け、各地区から1名程度の参加で講習会をしたらよいのではないかと意見があり実施したものです。当日は20名の参加がありました。三次消防署救急隊の西村隊員と柳生隊員にご指導いただき、約1時間救急時の対応等についてビデオを見ながら座学を行いました。その後実践に移り、心肺蘇生のやり方やAEDの使い方を2時間かけてじっくり講習を受けました。

★心肺蘇生のポイント

①人が倒れているとき呼吸しているか、心臓が動いているか反応があるか確認

※何の反応もなければ

②周りの人を呼んで119番通報依頼
(通報済みの答えをもらう)

AEDの手配依頼

③直ちに胸骨圧迫（心臓マッサージ）を行う
強く（胸が5cm程度沈む）1分間に100回（120回）押す

④AEDが到着したら、パットを貼り自動解析する

⑤心臓マッサージは引き続き行う

⑥AEDが解析し、患者に触れないでください等の音声どおり実施

⑦ショックが終われば直ちに心臓マッサージを行う。

救急車が来るまでこれを繰り返す。

今回講習を受けられた方には、三次消防署より救命救急講習終了証が交付されます。



今年もちよっぴり早いクリスマス会&

避難訓練



神杉わくわく講座（会長 有田雅俊さん）は、今年もちよっぴり早いクリスマス会を12月16日（月）に開催しました。

例年のごとくにわかトーンチャイム演奏隊を結成し、2回練習して発表となりました。

曲目は、♪ジングルベル♪きよしこの夜、今年初めてチャレンジの♪交響曲第9番の歓喜の歌です。とてもきれいな音色のトーンチャイム演奏が心に響き、「コミュニケーションの講座で習いたいね。」など意見が上がっていました。

次は、三次市健康推進課の方においでいただき、認知機能を鍛える介護予防ダンスをみんなでジングルベルを歌いながら行いました。

ボードゲームでは、相手の行く手を阻みながら自分たちの勝利を目指してプレーするゲームで大盛り上がり。自分の思いとは違った動きをするピンポン玉に大苦戦しながらも年を忘れて楽しめました。



コーヒータイムでショートケーキを食べ、最後はプレゼント交換をしてちよっぴり早いクリスマス会は終了しました。

クリスマス会終了後、年に2度行うことを義務付けられている避難訓練を行いました。

実際に消防署へ電話をする通報訓練は、

区の札幌美恵子さんにしていただき、消防署の通信指令室からの質問にテキパキと応えておられました。有事の際、冷静に応答することはなかなか困難ですが、何事も訓練で経験したことは必ず役に立ちます。

消火訓練は、消火器の使い方や、家庭用消火器の標準使用期限などの説明を聞き、実際に消火器を使って訓練しました。

初期消火に必要なことは、

- ① 消火活動の前に避難経路を確保すること
- ② 大きな声や音で周囲に協力を求めること
- ③ 無理をせず逃げることです。

これからますます寒くなり暖房器具など使用することが増えてきます。火の用心を心がけましょう。

減災・防災コーナー

能登半島地震が発生して1年過ぎました。

当時の家の中の衝撃映像がテレビなどで度々放映されています。あなたは家の中の家具や棚、家電類の転倒防止はどのようになされていますか？

ある調査によりますと、約6割の家庭で何かの対策をしているとの回答があるようですが、まだまだ十分な対策には至ってないようです。もしも今、大きな地震が来たらそれらのものが直接的に命を脅かすだけではありません。避難しようとしても倒れたタンスで扉が開かない、廊



下が通れない、散乱した食器や雑貨で安全な移動もままならないなど、避難行動にも大きな影響を及ぼします。

そうならないために、家具や家電の固定、転倒防止対策を積極的に行いましょう。また、廊下やドアの近く、高いところにはできるだけ物を置かない、細かな雑貨類などは収納ボックスなどを上手く利用して収納するなど、日ごろからの整理整頓がとて大切で。

そして可能であれば不要なもの、使わないものを処分することも時には必要です。

（広島県環境保険協会情報誌参考）



お知らせ 令和7年度 年間行事予定



行事名	開催日
第20回神杉大田植	6月 8日（日）
神杉自主防災訓練	7月13日（日）
神杉地区敬老会	9月14日（日）
神杉合同運動会	10月12日（日）
第32回神杉ふれあい祭り	11月 2日（日）

※大きな行事の予定です。日にち等変更する場合があります。計画の参考にしてください。

1月 講座・行事・会議予定



- 11日(土) 社交ダンス
- 14日(火) 舞踊 三味線
- 15日(水) アンサンブル POCO
- 16日(木) 俳句 東部民児協役員会
- 17日(金) パッチワーク ビジョン策定委員会
- 20日(月) わくわく講座
- 21日(火) 舞踊 三味線
議員と話そう(議会報告会)
- 22日(水) パン教室 書道 アンサンブル POCO
- 23日(木) 絵手紙 三役会議
- 24日(金) パソコン 生花 カラオケ
- 25日(土) 社交ダンス
- 26日(日) 神杉囲碁大会 スキーツアー
- 27日(月) スエムネ(買い取り)~28日(火)
- 28日(火) 舞踊 三味線
- 29日(水) アンサンブル POCO

2月 講座・行事・会議予定

- 4日(火) 舞踊 三味線
- 5日(水) 書道 アンサンブル POCO
- 6日(木) 大田植実行委員会
- 7日(金) パッチワーク
- 8日(土) 東部地区合同防災訓練
社交ダンス



今年のお正月は初日の出を見ようと思ひ、まだ薄暗いうちに家を出て神杉と酒屋の境目の16区の高台へ行き朝日が昇るのを待ちました。我が家からは見られない初日の出なのでわくわくしていました。山の稜線が少しずつ明るくなってきて、太陽が少しだけ姿を現わしてきたときはとてもありがたい気持ちになり思わず手を合せていました。日が昇り出すと一気に太陽は駆け昇り、あっといふ間の出来事でした。朝日を浴びると幸せホルモンが分泌され、やる気や活力が出て前向きな気持ちになるようです。今年はあるべく朝日を浴びることを目標にしようかな・・・

智

編集後記
新年明けましておめでとうございます。
皆さまお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます



愛の灯

令和六年十二月一日から
 同月末日までに次の方からご寄付が
 寄せられました

神杉地区社会福祉協議会へ

《香典返し》

五区 住田 伸 様

(亡母) 住田 マスミ 様

十三区 戸田 正 壮 様

(亡母) 戸田 小夜子 様

紙面をおかりしまして、
 衷心より厚くお礼申し上げます



栄子ちゃんの集落支援員情報

皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます
 本年もよろしくお願ひいたします

年明け早々でございますが皆さまにお願ひしたいことがあります。神杉の人口が過去10年間で96名減ってきている状況です。そんな中、神杉に住みたい・子どもを神杉小学校に行かせたいなどの嬉しい声を聞くのですが、空き家・賃貸などの情報がなかなか集まりません。ご存知の空き家・空地があるようでしたら連絡をいただきたいです。

「安心して子育てができるまち、若者が希望の持てるまち、高齢者がいきいきとして暮らせるまち」づくりを目指して人口が増えれば良いと思ひますのでよろしくお願ひいたします。

また、神杉に住みたい等の声を聴かれた際にはご連絡くださればお話を伺いに行かせていただきますのでお願ひいたします。

新年会やとんどなどの行事が始まり忙しくなつて来ます。行事に参加出来るように体調管理に気をつけてくださいね。
 神杉自治会館 66-1323 福永

山脈句会(十二月)

やまなみ

秋深し心かよいし句の仲間

村上千津子

黙々とストーブを背に豆を選る

田原 洋子

事もなく毎日日曜冬の空

高松 英子

難題も何とかなるか熱燗や

中藤 博文

年重ね師走と云うに部屋籠り

広川テル子

時節柄酒も切替え冬仕様

住田東洋男

寄鍋の湯気に隠れし夫の顔

中本 好美

